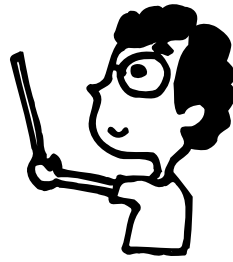


基本設計の検討課題

今回のワークショップでは、

- (1) 設計者より提示されたプラン（案）をグループで点検し、充実させる。
- (2) 最初に、昨年の「基本設計ガイドライン」に示される8つのデザイン方針を指標としてプランについての意見を点検シートに整理する。
- (3) 次に、8つのデザイン方針に基づき充実して欲しい課題を充実シートに整理する。
- (4) 最後に、各グループで出された意見を発表しあい、プラン上の課題に対するグループ間の意見を整理する。

といった作業を行いました。



- 1 まず、受付順でA～Eまでの5グループに分かれました

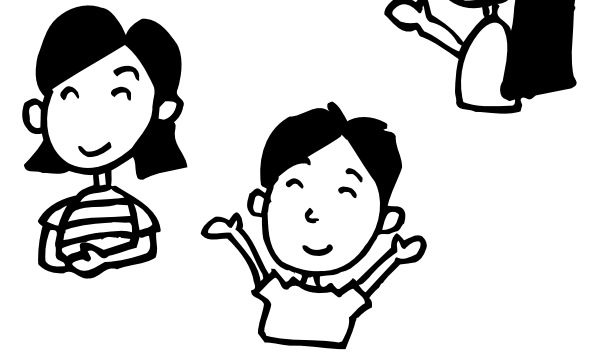
＜Aグループ＞
池田、加賀見、谷口、森、油谷、東條、亀谷、天野
＜Bグループ＞
栗飯原、佐藤、大坪、坂東、大久保、脇田、飛石、加賀見
＜Cグループ＞
甲谷、植月、美馬、中西、佐藤、黒田、栄、近藤
＜Dグループ＞
高木、榎本、笹本、中川、佐藤、大平
＜Eグループ＞
河野(勝)、竹田、有内、小林、松浦、古川、河野(久)

- 2 次に、設計者から提案されたプランについて8つのデザイン方針に基づき点検をしました

- 3 その後、プラン充実のための意見を出し合いました

- 4 最後に、プランに対する意見を各グループの代表者が発表し、意見を整理しました

今回もたくさんの意見ができました



点検シート(○賛成、●注意、△要検討)

ゾーン・施設グループ	A	B	C	D	E
管理棟	△危険なケース（子供が遊ぶ）等で位置は適切か？あらゆるリスクマネジメントを考えて△管理棟が1カ所ならば救急対応できるステーションを数カ所設ける	○管理しやすい位置 ●自販機は管理棟にしかない ●サブの管理機能 ●トイレの配置 △駐車場近くの方が△サブの機能遊水池近くに（季節的に）		○良い △公園全体の管理ができない 位置が悪い △進入する車の様子が分からないのでは安全面で不安（場所は良いが、高木は良くない） △公園利用者が一番に立ち寄れるように	●場所OK 販売、レンタルには小さい △小さすぎるのでは？内部ににをしておくかによるが、レストゾーンは必要 50名程度収容できる研修室も必要
エントランス広場		○管理棟に接しているのが良い △木陰が欲しい		○良い △人工的だが、地域になじむ方が・・・ △池の水質は大丈夫？	○にぎわうのは良い
駐車場	△駐車場500台以上 △あまりに確保できるスペースは？ △二輪、自転車のことを考えたセキュリティの高いものを	●有料・無料？管理主体 ●有料化による利用の管理 △キャンプ場、遊水池（マリンスポーツ関係者）近くに駐車場が必要	△駐車場を防災避難場所にしては？（h4.0からh6.5に）	○良い	○場所OK、臨機応変に使えるようにしたい ○700台必要 ●イベント内容によっては駐車場が必要 △臨時入れて300台ぐらいでよいのでは？広すぎるのはデメリットが多くなる
遊びの森	△最初は木が小さいので日陰が欲しい	●水を流す方式 ●塩害対策 △取水制限、水量費用	△海際に植えることのできる樹種を検討すべき	△海にきて森で遊びたいとは思わない △昆虫の森をつくりたい 広葉樹林、太い木が欲しい	○昆虫を育てる △土のソーラーや砂場が必要 △小動物とのふれあい施設が欲しい
スポーツ広場	△フラットな路面である必要がある 芝生は難しい？ △具体的なスポーツを決めた方がいい 何でもできる=何にもできない	●ネイチャーゲームができるようなシステム（指導者など） ●高齢者のためのスポーツ広場 ●自転車で遊ぶ（ダート、周遊、歩行者とのルールづくり、スケートウェア）		○スポーツ広場、広場、丘の3つの並びが良い	
キャンプ場	△もう少しキャンプ場の位置を下水処理場から離して欲しい	●ベンチ休憩スペース △ステージの位置と向き、光と風を考える	△施設全体の予算、経済効果は？キャンプ場を有料にするか？今は無料を考えながら	○小川はあった方がよい（憩いの場として） ●既存のキャンプ場との関係再整理する必要がある △2期工事との宿泊施設の関係を検討 △水施設はあるのか？源泉は？	○計画場所がよい
広場	○松茂町の将来行事イベント用広場 ○月をテーマにスペース名を付ける案はベタですが僕は好きです ○月の広場はストーリーがあってよい △ステージは遊水池をバックにしたい 月も見えるように	●丘の斜面に植樹 	△計画通り緑の実現を 砂の処理、南側防風林	△屋根のある場所が少ない △中央ステージの池はじゃまになるのでは	●荷物の運搬用道路が必要（大型車両2.5t） △広場のステージに屋根が必要 △地盤の固い20m四方のエリアが必要 △ステージが固定構造であれば利用価値が下がるのでは？
丘	○丘はいいアイデア ○1.2m高展望台賛成			△東屋、トイレが必要	○月見ヶ丘（月見会、初日の出、茶会、句会、飛行機離着） ○配置は良い。波のしびきを考えるともう少し高くないか？ ○場内の風よけにしたい
歩行者動線	△バリアフリーの考え方			○良いと思う	
車両動線		●公園内の車乗り入れ禁止歩行者と分離 ●周回道路 ●車の回転広場、シャトルバス、緊急車、管理道路	△700台が入ってくる時間は？導入道路は心配ないか？		
人工海浜	○仮設スロープ（木製なら） ○人工海浜とのアクセスで木製スロープは良い		△人工海浜に砂がなくなる 流出を止めること	△砂の流出と波対策	○ボードウォーク賛成
遊水池		●地震・台風時の防潮対策 ●遊水池利用の形態	△何のための遊水池か？建設残土（良質土）による埋め立てを希望 △公園内の水路の水は下水処理施設の処理水を使うのか？使わないとして水量は？	△利用は危険では？波の対策が必要	●マリンスポーツ施設が2期工事とかぶるのではないかと ●遊水池は遊びには適さないのでは？2期工事に対応できないか？
その他	○空間利用において有機的な関連とれている △ユニバーサルデザインの境界点 △下水処理場のいいところは？ △寒くなった冬の利用は？一年中使えるように		△ここで予算を削っても2期工事にもその費用がまわるのか？	○平面配置としてはよい 緑と高低に配慮してほしい △トイレの分散配置を検討	●シャトルバスは必要（とくとくターミナルから） ●第2保育園前の道路をアクセス道路にしたかどうか △防風林は南側に必要（松は松茂のイメージ） △防犯用の照明 防犯カメラが必要 △2期工事はできるのか △アクセス道路 △取り付け道路をどうするかが先決

	<ul style="list-style-type: none"> ●モニュメントやロゴデザイン ●名前の由来から考察した公園スポット名とか広報 ●月暦のわかる月見時計 ●春夏秋冬の満ち欠けと関連して1年利用 ●月の石を展示したい ●月見ヶ丘の名前をメインに ●公園の愛唱歌をみんなで考えよう ●月をモチーフにしたオブジェ 昼でも月が見える意外性のあるもの ●月の風景が見える案内板・施設 ●歴史・文化の活用（月見ヶ丘地域の） ●古からの月見の名所を強調した月見ヶ丘のネーミング ●松茂のオリジナル地名であり将来ともに残したい ●地名は残したい 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●小川の具体的なプラン（なるべく自然なもの） ●遊水池の安全性の確保、波対策、管理体制 ●管理指導者が必要 ●人工海浜は公園側との高低差の配慮 ●遊水池が5mというのには深すぎる ●遊水池に親水性を持たせるのであれば水深は1.0～1.5mくらいが適当ではないか ●安全性を考慮 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●音声案内サイン（電源はソーラー） ●ベンチの中に救急、防災グッズ ●身障者がスポーツできる場所 ●ハイレベルのユニバーサルデザイン ●幼い子供のための遊具づくり 保護者の管理。お母さんが使いやすいスペース ●障害者の健康増進施設はできないか？ ●サイン板、誰が来ても一目瞭然としてわかるものに ●管理棟と人工海浜のアクセス ●遊歩道 ●公園全域でのユニバーサルデザインは自明 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●コンクリートは不可 果材活用 ●すてきなゴミ箱（分別） ●管理、清掃用具置き場は空間にあうように ●人工海浜からの砂を防御する ●ゴミのポイ捨て禁止条例 車の放置が心配 監視カメラを設置 ●遊水池でスナメリ、カボトガニを飼う（水質改善目標） ●海辺・松林との調和 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●温浴施設、文化的施設等ウェルネススペース（冬場利用） ●トイレは採光と防犯に気を付ける 内部を明るく ●遊水池出入口付近に足洗い場 ●スポーツイベントをプロデュースしたい ●駐車場は商工会青年部の管理（季節時のみ）継続 ●将来的な利用のために上部地目を変えてもいいのでは ●早く管理者を決める ●管理には民間の知恵が必要（PFI） ●管理棟情報発信ボード（町内のイベント施設）を設置 ●駐車場有料にして管理費用に（100～300円利用者としては無料が良い 折衷として1時間内は無料） 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●コンクリート材は少な目に 環境に同化した資材 ●食に関する施設整備 ●地元の食材を使ったおみやげ（鴨門金時）地元の会社との提携（月見うどん等） ●実際に手に触れる手すり、ベンチ、東屋は県産材で ●地元の食材を販売する日曜市 ●コストで勝負できない 高い ●在庫が間に合わない ●木製品はすべて県産材 防腐処理をせずにサイクルを早める ●せせらぎや池の護岸に青石の利用ができないか ●コテージを県産材料で 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●風力活用を月見ヶ丘におく ●月の形をしたモニュメントにソーラーパネル 夜は照明灯 ●風力発電、風の利用（現行法規？） ●太陽光発電（管理棟、街灯） ●太陽光発電を利用して案内灯、防犯施設に ●風力発電を利用し場内電力を確保できないか 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●森づくり運動（自然と共生）を体験させる企画を（連帯性を高める） ●オープンハウスを今から考えていくイベントの実施 ●情報公開をもっとやって欲しい PRをもっとしてほしい ●PFIの活用 ●記念植樹、植樹祭 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●つくる会の活動の主体化を考えると大切 ●下水処理場の利用計画と一体と考えるべき（サッカー、駐車場等） ●下水処理施設の表土処理はどうなるのか？駐車場、芝生等 ●特区構想に公園を盛り込めないか？民間利用の可能性を残す ●都市公園法に該当しないエリアを残す 将来利用可能なもの ●お金を払えない物は無理してつくるらないように ●松茂町の公園なのか？徳島県の公園なのか？ ●公園全体をサンプルにして2期工事に費用をまわして欲しい ●トータルな視点、防災の視点で全体計画を見る必要がある ●ベンチ・トイレ増設 ●エントランス広場にトンボ又は飛行機のシンボル塔 ●広場を芝生にするならば県民にPRを ●利用促進のため県民にPRを ●空港利用者の待ち時間の有効活用施設 ●1期、2期全体の計画を考えて欲しい 	